

- ・PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通して、12カ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
 - ・PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
- 点検に関する資料はペツルのウェブサイト PETZL.COM からダウンロードできます。

アイスアックス



1. 製品履歴の把握

異常な劣化が認められる PPE は、詳細点検を受けるまで隔離する必要があります。

ユーザーは以下の事を行う必要があります:

- 使用状況に関する正確な情報を記録する
- PPEに対して生じた特殊な状況を記録する
(例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等)

2. 予備的観察

個別番号と CE マークが付いていることおよび判読できることを確認してください。

備考: 製品記載の個別番号のコード体系は変更されています。コード体系は2種類あります。それぞれのコード体系は以下を参照してください。

コード A:

00	000	AA	0000
製造年	製造日		
製造日			
検査担当			
識別番号			

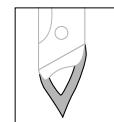
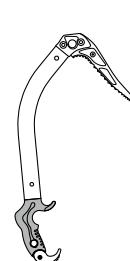
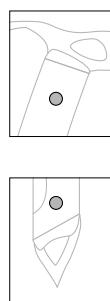
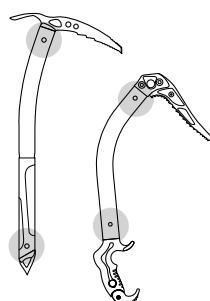
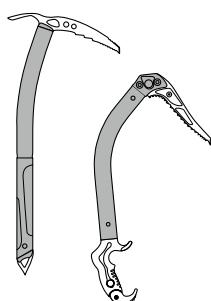
コード B:

00	A	0000000	000
製造年	製造月	製造番号	識別番号
製造月			
識別番号			

耐用年数を超えていないことを確認してください。

新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3. シャフトの状態の確認



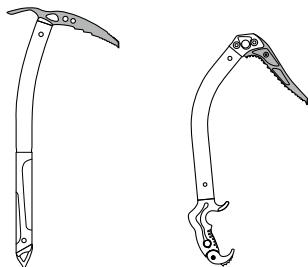
- ・シャフトの状態 (傷、変形、ひび、腐食など) を確認してください。

- ・リベットが欠損していないことおよび状態 (傷、変形、ひび、腐食、遊びがないこと等) を確認してください。

- ・グリップの状態 (傷、変形、ひび、摩耗等) を確認してください。

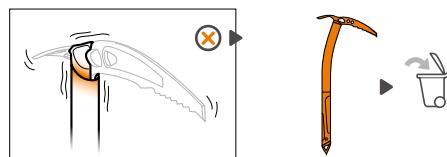
- ・石突の状態 (傷、変形、ひびなど) を確認してください。

4. ヘッドの状態の確認

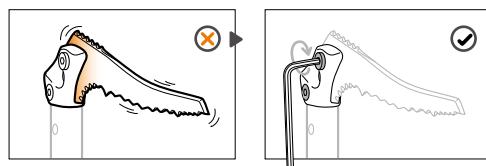


・ピックの状態 (傷、変形、ひび、腐食、遊びがないこと等) を確認してください。

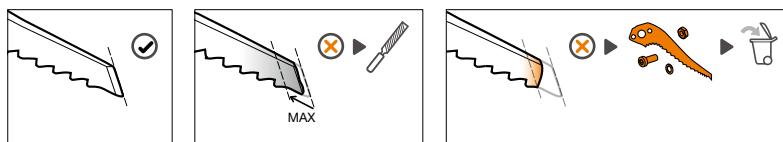
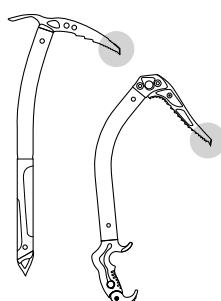
・ピックに錆が生じた場合は、研磨剤をつけたスポンジでこすってください。



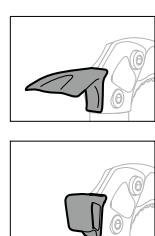
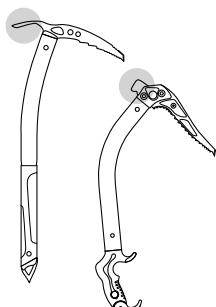
・ヘッドとシャフトの連結部分にゆるみがないことを確認してください。



・ヘッド (ピック、ウェイト、アッズ、およびハンマー) を固定するスクリューの締め具合が適切であることを確認してください。

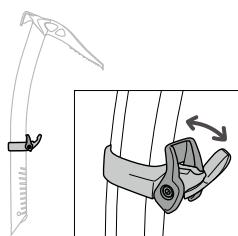
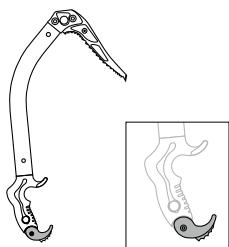


・歯および先端の状態を確認してください。必要に応じて、適切な工具でポイントを研いでください。1番目の歯より先まで研がないでください。



・アッズおよび / またハンマー付の場合はその状態 (変形、傷、摩耗など) を確認してください。

5. GRIPREST または TRIGREST 付の場合の点検



・GRIPREST および / または TRIGREST の状態 (傷、変形、ひびなど) を確認してください。

・GRIPREST は少し遊びがあっても問題ありません。

・TRIGREST が適切にロックされていることを確認してください。

補足情報: 点検中に確認すべき一般的な症状の例

・ひびの入ったシャフト



・摩耗したアイスアックス



・摩耗したヘッド



・鋸びたピック



・鋸びたピック



・傷のついたアックス

